

# 中国圏広域地方計画に関する意見交換会開催内容

【資料3】  
【主な発言】

日時:2007年11月13日(火) 11:00~12:10  
場所:ホテルルポール麹町「3Fマーブル」  
出席者:鳥取県知事、島根県知事、岡山県知事、広島県知事  
山口県知事、広島市副市長、中国経済連合会会長  
地方支分局長、竹歳国土交通審議官、国土計画局長他

## 石井 岡山県知事

- ・資源、個性を活かしながら独自の地域の政策を進めていくという考え方を計画の中に示していくことが必要
- ・首都圏の一極集中是正の問題を念頭に置き、地方が独自の産業政策・企業誘致を可能とするような支援策が必要
- ・瀬戸内海の問題などを含め、隣接圏域との連携についても戦略をもつべき（例えば、瀬戸大橋、しまなみ海道の料金引き下げによる活用促進等）

## 平井 鳥取県知事

- ・北東アジア圏域として発展する中心に中国地方を位置づけるような方向性を
- ・山陰地域は非常に高速道路整備が遅れているが、日本海側にも背骨が必要
- ・中山間地域では、農業、医療、通信の分野でソフト施策など従来と違った視点が必要

## 溝口 島根県知事

- ・山陰側の港湾の役割を中国圏が環日本海でどう発展するかという視点から見直し充実させる必要がある
- ・そのためにも山陰側の高速道路の整備など新しい時代に即応した体制を築いていくことが重要
- ・交通、通信基盤の整備とともに、人材活用の面からも中山間地域問題を考えるべき

## 藤田 広島県知事

- ・中国地方各地域間の時間距離の短縮が地域の一体的な発展に不可欠(山陰道や中国横断道尾道松江線の早期整備)
- ・川は県境を越えており、水資源問題への広域的対応も重要
- ・中山間地域については、新過疎法に取り組む必要があり、ソフト施策が重要だと考えている

## 二井 山口県知事

- ・都市間が連携して互いのポテンシャルを高めること、東アジアの中で競争に勝ち抜ける輸出産業を育てることが重要
- ・陸海空の交通・社会基盤の整備を進め、圏域内外や東アジアとの交流を進めることが重要(山陰道、関門海峡道路、岩国基地民間空港、港湾整備など)
- ・中山間地域の振興については、各省連携によるハード、ソフト両面での対策が重要

## 三宅 広島市副市長

- ・中枢都市としての機能強化を図り中国圏の発展に貢献したい
- ・中国圏で都市と住民、事業者が協働する省資源・省エネルギー型の地域づくりの方向性を示したらどうか

## 福田 中国経済連合会会長

- ・一極集中の弊害が地方の活力を押し下げようとしている
- ・環日本海・東アジアとの交流・連携の時代を見据え、5県が一体感をもって取り組むことが重要